



2月4日は立春ですが、まだまだ冷たい風が吹き寒さが一段と厳しく感じる今日この頃。子ども達はどんなに寒くても戸外で体を動かして元気に遊んでいます。感染症など体調を崩しやすい季節なので、体調管理をしっかりに行ない、元気に過ごしていきましょう。

こころの日 保育目

落ち着いて過ごそう

保育目標

- 5歳児（道）
 - ・友だちとのつながりを深める中で、自分の思いや考えを表しながら遊びを楽しむ。
- 4歳児（和）
 - ・自分で出来ることを進んで取り組み、出来た喜びを感じる。
- 3歳児（愛）
 - ・友だちに思いや気持ちを言葉で伝えて、様々な活動に積極的に取り組む。
- 2歳児（心・善）
 - ・友だちや保育者と一緒に、言葉のやりとりをしながら遊びを楽しむ。
- 1歳児（光・輝）
 - ・保育者や友だちと関わりを深めながら遊びを楽しむ。
- 0歳児（純）
 - ・友だちへの関心が強まり、関わって遊んだり一緒にいることを楽しんだりする。



学園だより 光の子

第587号

令和4年2月1日
光明第三保育園

<http://www.koumyou3.net>



2月の行事予定

3日（木）	節分・豆まき	16日（水）	いのちのおはなし（道）
4日（金）	立春 ひかりの子どもの成長展 （作品持ち帰り）	17日（木）	誕生日会
7日（月）	身体測定（幼児）	18日（金）	体操教室
8日（火）	身体測定（乳児）	21日（月）	こま回し（愛・和）
10日（木）	初午	23日（水）	天皇誕生日
11日（金）	建国記念日	25日（金）	体操教室
15日（火）	こころの保健室		ト山法要
		26日（土）	茶話会・懇談会



建国記念日

建国記念の日には、「日本ができたことを祝い、大切に思う気持ちを育む」という意味があります。神武天皇が即位した日にちなんで定められた紀元節を由来として、1966年に日本の祝日に制定されました。



節分・豆まき



「節分」とは「季節を分ける」という意味があります。春夏秋冬それぞれに始まりの日が決められています。春は「立春」と呼ばれており、その前日の事を「節分」というのです。「立春」は新年を迎えるのと同じくらい大事な日として、豆まきをして邪気を追い払う行事として定着してきました。保育園でも2月3日（月）に豆まきを行ないます。自分たちで作った鬼のお面をかぶり、「鬼は外！福は内！」と元気に鬼を追い払います。

ひかりの子どもの成長展

様々な経験を通して日々成長している子ども達。その成長の過程を多角的な視点で感じていただく成長展を行います。本来であれば、園内での開催となりますが、**新型コロナウイルス感染症の感染者が増加している**状況を鑑み、『作品の持ち帰り』と『動画配信』という形で実施致します。ご家庭でお子様と一緒にたくさん会話をしながら、お楽しみください。

作品持ち帰り日：令和4年2月4日（金）

動画配信日：令和4年2月4日（金）



立春



季節には、春夏秋冬の4つがありますが、それぞれの季節の始まりが、立春・立夏・立秋・立冬で、立春は春の始まりを意味しています。実際には、まだまだ寒い時期ですが、春が立ち上がりこれから近づいてくるということです。立春は、春の始まりを告げる日であり昔の人にとっては1年のスタートでもありました。



ひなたぼっこ



泣いている友だちを見ると駆け寄り、頭を撫でて「なかないで！」という素振りを見せる1歳児の子どもたち。室内遊びの時に、玩具の取り合いで泣いている子がいると、別の玩具を持ってきて渡し、頭を撫でて慰めていました。人を思いやる気持ちの輪が広がっています。